

原 料 価 格 ・ 単 位 料 金 調 整 額 の お 知 ら せ

《 2026 年 2 月 檢針分 に適用 》

当社は、「原料費調整制度」に基づき、2026年2月検針分に適用するガス料金の単位料金を算定しました。

今回につきましては、**2026年1月検針分に対し、18.27円/m³の減額となります。**

(基準単位料金に対し、18円/m³の減額となります。)

なお、今回発表された2026年2月検針分のガス料金には、「電気・ガス料金負担軽減支援事業」による値引きが含まれております。

● 2025年9月から2025年11月までの原料価格

1トンあたり LNG 平均価格 82,650 円 (参考 - 基準となる LNG 平均価格 81,080 円)

1トンあたりプロパン平均価格 76,410 円 (参考 - 基準となるプロパン平均価格 92,210 円)

※ 2025年9月から2025年11月までの貿易統計実績によります。

● 2026年2月検針分適用単位料金の調整指標となる平均原料価格

◆ 平均原料価格の算定

$$\begin{aligned} & 82,650 \text{ 円 (トンあたり LNG 平均価格)} \times 0.9166 \\ & + 76,410 \text{ 円 (トンあたりプロパン平均価格)} \times 0.0903 \\ & = 82,660 \text{ 円 (10円未満四捨五入)} \end{aligned}$$

◆ 平均原料価格

1トンあたり 82,660 円 【基準平均原料価格 : 82,640 円】

● 原料価格変動額

82,660 円 - 82,640 円 = 0 円 (100円未満切り捨て)

● 2026年2月検針分の基準単位料金に対する調整額

$$0.083 \times (0 \text{ 円} \div 100) \times (1 + \text{消費税率}) = \frac{0.00 \text{ 円}/m^3}{(\text{小数第3位以下切り捨て})}$$

(原料費調整による調整額) 0.00 円/m³ - (政府の支援単価) 18.00 円/m³ = **-18.00 円/m³**

※1m³あたり18.0円の政府支援を踏まえて値引きされています。

詳細は経済産業省資源エネルギー庁「電気・ガス料金支援特設サイト」をご覧ください。

<https://denkigas-gekikenkanwa.go.jp/>

● 2026年1月検針分の調整額に対する差額

$$\begin{aligned} & (\text{2月検針分調整額}) -18.00 \text{ 円}/m^3 - (\text{1月検針分調整額}) 0.27 \text{ 円}/m^3 \\ & = \underline{\underline{-18.27 \text{ 円}/m^3}} \end{aligned}$$